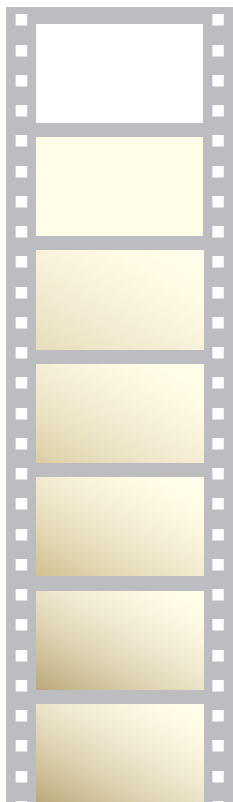
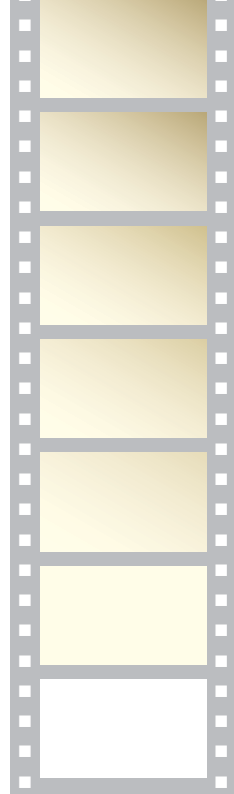


伸^ノさんのシネマトーク

鈴木 伸夫



第二十七回 「人生でいちばん長い日」

名古屋支店から仙台支店へ、父の転勤が決まり、ぼくの高校二年の夏休みは転入試験を受ける態勢の勉強でした。

公立高校と私立高校では、学費も違いますし、それでなくても「転勤貧乏」と言つて、転勤の片道切符と日当では間尺に合わず、自分の持ち出しが多くなるからです。これは、転勤を体験した人でなければわからないことだと思います。

名古屋から仙台への引越しの前に、欠員のある公立高校を探し、転入試験があるかないかを担任の先生に調べてもらいました。幸い、同程度の公立高校、「仙台市立仙台台高校」で欠員があり、8月25日（火）、転入試験が実施されることになりました。

当時、宮城県の公立高校は男子校と女子校に分かれ、私立高が男女共学でした。転入試験は、英語、国語、数学の三教科のペーパーテストと面接で一日で終了です

が名古屋から行くとなると、電車が遅れてもいけないし、体力的にも厳しいということ、前日入りして翌日試験を受け、合否の発表が当日ということから、もう一泊し、計、二泊三日の態勢で仙台の転入試験を受けることになりました。

父と二人だけの二泊三日の旅は、今から考えればこの旅が最初で最後でした。東海道新幹線はまだ営業していない時代、東北本線の乗り換えは「上野駅」でした。旅の途中のことは覚えていませんが、仙台駅に着いた時の印象は痛烈に覚えていません。

仙台市内は、市電が走り、のんびりしている街だと思いました。しかし、一方では、「何と田舎へ来てしまったのだろう」と名古屋の街並と仙台の街並を見て比較してしまいました。いまから47年前のことです。

いよいよ明日は転入試験。父の会社の人に予約してもらった旅館へ落ち着いたものの、父は打ち合わせと称して会社の人と出かけてしまいました。それでも「申し訳ない」と思ったのでしょうか、出かける前、旅館の人に「息子が一人で夕食を取

るので一本つけてやって！」と言ひ残していったそうです。「一本つける」。その意味は、「息子の好きなサイダーを一本つけてほしい」と言うことなのです。ぼくは、子どもの頃から、父の酒を飲んでの醜態を見ているだけに、酒飲みだけにはなるまいと心に決めていました。

しかし、父がほろ酔いで歌うアカペラの古賀メロデー「酒は涙か溜息か」や「悲しい酒」は哀調を帯びた歌声で、聴く人の心に訴えるかのようでした。

父の酒の話はともかく、転入試験を迎えました。東北と北海道地区の学校は、夏休みが一週間短く、その代わり、冬休みが一週間長くと聞いていました。それでも学校へ行くとチラホラ生徒の姿も見えたのです。午前中はペーパーテスト（英語、国語、数学）午後は昼食後、面接が行われ、夕方午後4時に合格発表というスケジュールでした。受験生は男子校ですから男子5名いたでしょうか？忘れませんでした。試験の順序も確かではありませんが、数学には苦戦しました。中村高校で学習していない問題が出題されていたからです。

間違っている。「よく取り組んだ」という気持ちをわかってもらうために、制限時間いっぱいまで頑張りました。昼食後、何番目か忘れましたが、面接。面接も終わって結果の発表を待つ時間が何と長かったことか！ぼくは、「これまでの人生のなかで待たされた最高の長い時間ではないか？」と思いつつ、待合室に指定された「視聴覚室」の椅子に座って考えていました。

その部屋には、録音機材などが置いてあり、その時代、街の電器屋さんではオープリールのポータブルテープレコーダーを販売していました。テープレコーダーがあれば、ラジオで聴いている音楽も、人気が出てきた「ビートルズ」のヒット曲も、好きな映画音楽も自分の好きな時間に聴くことができる。もしも転入試験に合格したら、母に頼んでみよう、「苦しい時こそ楽しいことを考えるもので…」そうしているうちに長い時間は過ぎていきました。

午後4時前、校門に合格者が発表されました。父はすでに職員室で合格者名簿を見てきたらしく、ぼくにVサインを発表前から送っていました。父もぼくもホッと

し、これから担任になるA先生に挨拶に行きました。A先生は「各地区によって数学も教える順序が違うので習ってないところもあって大変だったでしょう」とぼくに同情してくれたのです。何と、A先生は数学担当の先生だったのです。

結局、合格したのは5人のうち2人で、ぼくは2年生でしたが、もう一人は何年生だったかは忘れしました。

ぼくにとって、昭和三十九年八月二十五日（火）は、待ち時間とすれば、これまでの人生で「いちばん長い日」となりました。映画のタイトルでもありました。洋画では「史上最大の作戦」の原題名が「THE LONGEST DAY」（62年、

合格通知書

鈴木伸夫

右の者本校第二学年への轉入学を許可する

昭和三十九年八月二十五日

仙台高等専修学校長 奥野



ダリル・F・ザナック製作、アメリカ映画、以下4人の監督ケン・アナキン、アン
ドリュウ・マートン、ベルンハルト・ヴィツキ、エルモ・ウィリアムズ)

邦画では「日本のいちばん長い日」(67年製作、岡本喜八監督)、どちらも戦争映
画でした。

(了)

文中敬称略

伸

平成23年9月